

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(93例目)

12月3日、長崎県より、「新型インフルエンザ感染患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年12月 3日

報道機関 各位

新型コロナウイルス感染患者の死亡について（2例目）

昨日、県内在住の新型コロナウイルス感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた方のご冥福をお祈りします。

報道に際しては、亡くなられた方及びご遺族のプライバシーに十分ご配慮いただきますようお願いいたします。

1. 患者の概要

県内在住の80歳代女性

基礎疾患：間質性肺炎（特発性肺線維症）・腎細胞がん

ワクチン接種歴：季節性、新型コロナウイルスワクチンの接種なし

2. 死因

間質性肺炎（特発性肺線維症）の悪化

3. 患者の経過

11月22日（日）	咳・発熱（39.5℃）のため、医療機関を受診 簡易迅速キットにてA型陽性 同時に基礎疾患である間質性肺炎の増悪（悪化）が認められた 重症化の可能性があるため、入院
11月25日（水）	県環境保健研究センターにおいて、PCR検査により新型コロナウイルス（A/H1N1）を検出
11月28日（土）	症状が一旦改善されていたが、容態が悪化
12月 2日（水）	19時 死亡

4. その他

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために、一人ひとりが引き続きしっかりと感染予防に取り組むことが重要です。手洗い、うがい、咳エチケットをいっそう励行していただくようお願いいたします。

また、基礎疾患を有する方は、日ごろから発熱など体調の変化に気を配り、インフルエンザ症状が出た場合は早めに医療機関を受診してください。